

健全なカラマツ人工林を育てる方法

カラマツの植栽増加に対応するため、県内のカラマツ林の生育状況等の調査により、生育の適地や施業技術（育て方）を明らかにし、「施業技術マニュアル」などを作成しました。

研究成果の概要

1 背景・目的

カラマツは、青森県において、スギ、ヒバに次ぐ重要な樹種で、近年、木材価格が高いことから、植栽の面積が増加しています。しかし、県内での生育適地や施業技術は明らかになっていません。

そこで、県内各地域のカラマツ林の生育状況や立地環境などを調査し、カラマツ人工林の施業技術に関する研究に取り組みました。

2 内容

<カラマツ造林注意エリアマップ>

- ・カラマツは県内全域で生育は概ね良好ですが、生育不良となる地域や場所があることが分かりました。
【標高が高い地域、常に同じ方向に吹く風のある場所、谷地形で湿気が多い場所など】
これらをマップとして整理しました。

<カラマツ施業技術マニュアル>

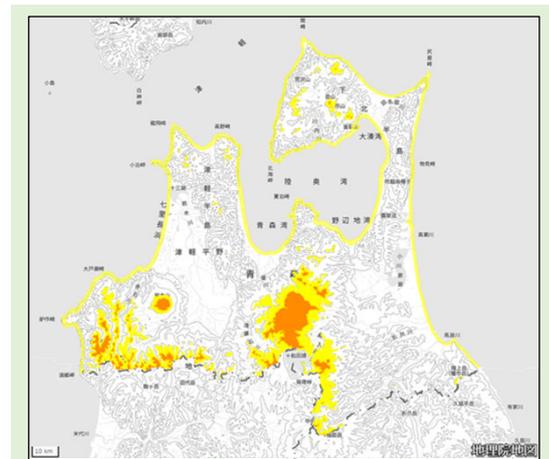
- ・カラマツの生育特性を踏まえた保育や間伐などの施業方法、病虫獣害や気象害などを整理し、林業関係者向けにマニュアル化しました。

3 活用等

- ・「カラマツ造林注意エリアマップ」及び「カラマツ施業技術マニュアル」を林業研究所ホームページに公開するとともに、林業関係者に情報提供して現場での活用を進めています。
- ・今後、林業経営に必要な収穫予想表の作成に取り組んでいきます。



健全なカラマツ林



※出典：地理院タイル「白地図」に注意エリアを追記して掲載

【凡例】

- …注意エリア (標高 750m 以上)
- …やや注意エリア (標高 500m 以上、海岸周辺)
- ◎その他留意する地域
 - ①尾根筋など常風のある風衝地※
 - ②河川上流部や集水地形など谷地形で湿気が多い箇所
 - ③過去にカラマツ先枯病被害が多かった地域

カラマツ造林注意エリアマップ

※風衝地：継続的に風の吹き付ける場所

関連情報

- ・生育適地への造林や適切な施業方法の周知・普及により、カラマツ人工林の健全な育成が期待されます。

林業研究所 森林環境部

Tel. 017-755-3257

E-mail nou_ringyou@aomori-itc.or.jp



青森産技

あomorいの未来
技術でサポート

